

令和五年度 春季 鎌倉俳句&ハイク

期間 令和五年二月一日〜令和五年四月末

選者 星野椿、星野高士

特選三句

天 白梅の咲きて深空の青さかな
埼玉県坂戸市 渡邊 俊一

地 実朝に落款あらば落椿
神奈川県横浜市 鈴木 基之

人 初音聞く虚子と立子の眠る谷戸
神奈川県平塚市 中丸 しげこ

入選句

一般の部(二十句)

春深し牡蠣殻絵馬のアラビア字
神奈川県藤沢市 青木 敏行

春浅き大路貫く段葛
神奈川県相模原市 荒井 篤

花の丘観音さまの慈顔かな
神奈川県横浜市 石川 正明

行く春や搭乗口の父遠し
神奈川県鎌倉市 上崎 有紀

春日傘駆け込み寺は人まばら
神奈川県横浜市 加藤 文男

雲水の修行道場梅の花
神奈川県横浜市 金子 きよ

だしぬけに今年も谷戸の初蛙
神奈川県横浜市 佐藤 満

虚子矢倉童女の墓にチューリップ
東京都渋谷区 進藤 沙世子

見納めとなるかも古都の桜かな
神奈川県座間市 鈴木 幸子

野仏の膝に賽銭春うらら
神奈川県鎌倉市 高田 純

初音聞く読経に負けず響きをり
神奈川県逗子市 高梨 優子

白といふ夢のはじまり牡丹の芽
神奈川県横浜市 田阪 武夫

扁額に武衛の二文字風光る
神奈川県横浜市 谷田 八千代

梅白ふ待ちわびしバスやり過ごし
神奈川県横浜市 内藤 教雄

つくばいの水ぬるみゆく瑞泉寺
神奈川県逗子市 西 妙子

嫁姑笑ひ声あげ若布干す
東京都杉並区 野村 親信

引潮の渚に影や春の人
東京都町田市 星野 佐紀

右からと思へば左からも蝶
神奈川県鎌倉市 本山 流奈

梅一輪武士眠る山の裾
神奈川県横浜市 矢地 竹男

観音に別れ告げるや初桜
神奈川県横浜市 山下 省三

子ども部(十句)

そよそよとだいぶつさまにはるのかぜ
東京都世田谷区 井戸 愛夏

江ノ電に大きく映える梅の花
東京都千代田区 須永 英太

うぐいすがはやおきしたら鳴いてたよ
神奈川県鎌倉市 三橋 智哉

鶯と共に参ろう衣張山
神奈川県鎌倉市 坂口 花菜

衣張山春一番の風が吹く
神奈川県鎌倉市 椎出 こはる

春一番目と鼻の先知る歴史
神奈川県鎌倉市 高畑 琳々果

春風に吹かれささやく木々の声
神奈川県鎌倉市 干場 洛

さくらふることもあつまるこうていに
神奈川県鎌倉市 仲田 蓮騎

春の海ずっと見てたいきれいだな
神奈川県鎌倉市 村上 萌夏

空をゆく一かたまりの花吹雪
神奈川県鎌倉市 吉田 芙季



鎌倉の四季折々を十七文字に・・・
鎌倉俳句&ハイク実行委員会
<https://www.kamakura-haiku.com/>
<事務局>
公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団内
〒247-0056 鎌倉市大船 6-1-2
TEL 0467(30)9237

(順不同)